

第四次厚木爆音訴訟原告団ニュース

54号

発行 2016年8月9日

連絡先：大和市桜森3-5-3 第四次厚木爆音訴訟原告団 電話：046-200-5505 URL: <http://www.asahi-net.or.jp/~wu9m-situ/>

最高裁の勝利に向けて

団長 金子豊貴男

昨年7月30日の東京高裁判決から、1年がたちました。この間、高裁判決の結果を受けて、最高裁への上告手続き、過去の損害賠償金の精算業務等、取り組んできました。原告団の皆さんの協力のより、上告手続き等は完了し、損害賠償金の精算もほぼ完了しています。6月からは弁護団の皆さんの奮闘によって、最高裁門前のビラ配布行動もスタートしています。原告団・弁護団一体となった活動が最高裁の場で実を結ぶよう頑張ってください。

一方、基地をめぐる状況はますます酷くなっています。昨年12月以来7ヶ月間も横須賀に居座った原子力空母ロナルド・レーガンは『機関の故障』等を理由に例年より1ヶ月以上遅れて6月4日に横須賀を出港、厚木基地周辺での艦載機の騒音被害も1ヶ月長く続きました。空母と艦載機の騒音被害はなくなりませんが、選挙が終わるとすぐ7月25日から、艦載機が厚木基地に戻り、空母も26日に横須賀に入港しました。例年より、1ヶ月も早い空母や艦載機の帰還です。

8月に入り艦載機の訓練が始まり、毎朝、毎晩、「今日は何のさいね」の挨拶が聞かれるようになりました。自治体に寄せられる「抗議、苦情電話」は一気に増えています。

また、厚木基地には、欠陥機『オスプレイ』が頻繁に飛来し始めました。自衛隊機の部品落下事故も発生しています。岩国基地所属の米軍海兵隊機の飛来も相次いでいます。爆音に住民が『慣れっこ』になっている状況もあります。一人ひとりの原告が、爆音がうるさいと思ったら『苦情や抗議をする』、積み重ねが必要ですよ。

8月下旬からは主要駅頭でのビラ配布、そして9月には原告団の地域集会や最高裁門前のビラ配布など様々な行動が予定されています。原告の皆さんは積極的に参加されることをお願いします。原告団全員が声を上げていくことを進めましょう。



爆音を顧みず離陸する戦闘機

オスプレイ監視行動

2016年7月16日から20日までオスプレイがキャンプ富士で訓練をするという情報を南関東防衛局が発表しました。私たちはオスプレイの厚木基地への飛来もあるとして、訴訟団や爆同、平和センター、県央共闘会議がいつものように監視体制をとりました。

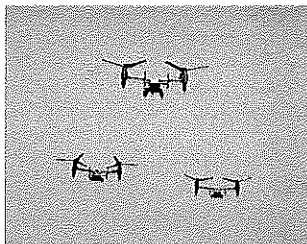
各日の責任当番を決めて、16日は前四団体で、18日は第四次訴訟団が担当となりました。

16日には昼の12時30分に1機飛来しましたが、13時20分に岩国に向け離陸しました。何のために飛来したのか不明でした。

16日に来たのはこの1機だけで、19日までの監視時間中は飛来がありませんでしたが、19日の夜、21時過ぎになっていきなり6機が飛来しました。20日の監視では6機のオスプレイが基地の管制塔下に並んで駐機していました。

特に訓練での飛行も見られないまま13時過ぎになって5機が離陸し、1機を残して去ってしまいました。翌21日、先に帰った1機が再び飛来し、17時半過ぎに2機とも離陸しました。

20日に1機残った理由は分かっていません。1機だけローターの回転を取りやめた機体があったことを監視行動で確認しています。何があったかわかりませんが、トラブルの多い機種であるため20日には離陸ができなかったのかもしれない。このようにオスプレイの飛来は疑問と不安が残ります。



オスプレイの飛来に抗議

最高裁へ思いを届けたい



2016年6月15日(水)に最高裁前で第四次訴訟団のメンバーと弁護団計12名によるビラまき行動を行いました。昨年7月30日の東京高裁での判決で自衛隊機の夜間飛行の差し止めや損害賠償の認証が認められましたが、厚木基地の爆音の元凶である米軍機の飛行差し止めは残念ながら認められませんでした。このため米軍機の飛行差し止めを求めて最高裁への上告を8月11日に行っています。最高裁の審理が始まらない中で、「米軍機にも飛行差し止め」をとの訴えを最高裁へ伝えようとする今回の行動となりました。

最高裁前で7時45分からビラまきを始めましたが、最高裁の職員さんは1000人くらいいるらしく、想像以上の人があり、ビラもよく受け取ってもらえました。200枚ほど用意しましたが、45分ほどでほとんどはげ、最初の行動としては好調の出足でした。今後もビラまき行動を続けながら私たちの思いを最高裁へ届けたいと思います。

「訴訟団事務所2016年夏季休み」

8月11日(木)から8月17日(水)まで訴訟事務所が夏季休みとなります。訴訟団事務所は月曜日から金曜日の朝9時30分から16時30分までが、通常業務となっております。

原告全員で最高裁の勝利を勝ち取ろう！

1. ビラ配布行動

最高裁判決が出るまでの間、第四次訴訟団として以下の行動計画を立てました。
各支部をグループ別にまとめ、駅頭でビラまき行動を行います。
ビラは最高裁前で配布したものと同一ものです。

日 時	ビラ配布場所	ビラ配布担当支部
8月22日(月) 17時~	南林間駅	大和第1支部 相模原支部 町田支部
8月29日(月) 17時~	大和駅	大和第2支部 大和第3支部 大和第4支部
8月31日(水) 17時~	長後駅	大和第5支部 大和第6支部 藤沢支部
9月2日(金) 17時~	さがみの駅	綾瀬支部 海老名支部 座間支部

※ 参加される原告の方は、支部長又は事務所にご連絡下さい

2. 学習活動

- 1、弁護士を招いて、最高裁の取り組み等について学習会を行う。
- 2、厚木基地関連のDVD上映
- 3、原告と弁護団の意見交換

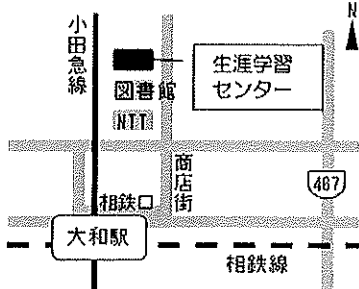
日 時	場 所	対 象 支 部
9月4日(日) 14時~	生涯学習センター 303号特別室	大和第2・3・4支部 海老名・座間支部
9月11日(日) 18時~	相模大野ユニコムプラザ セミナールーム1	大和第1支部 相模原・町田支部
9月24日(土) 14時~	渋谷学習センター イコザ・305号室	大和第5・6支部 綾瀬・藤沢支部

原告団活動日誌

5月20日	原告団ニュース 53号発行/賠償金振込(51名)
5月26日	東日本連絡会議 外務・防衛省交渉 参加
5月27日	役員会議
5月28日	県央共闘会議総会 出席
5月31日	平和センター幹事会 参加/(原子力空母ロナルドレーガン 試験出港)
6月1日	公害被害者総行動 政府交渉、総決起集会 参加(7名) /(原子力空母ロナルドレーガン 横須賀基地 入港)
6月2日	艦載機爆音・オスプレイ飛来抗議要請行動(厚木基地正門前) 参加(9名)
6月4日	(原子力空母ロナルドレーガン 出港)
6月8日	県央共闘 拡大三役会議 参加
6月15日	最高裁前所前 ビラまき活動(1) 役員6名、弁護士6名
6月16日	弁護士会議
6月19日	「神奈川県民大会と結ぶ神奈川集会・デモ行進」(大通公園) 参加
6月20日	訴訟団パンフレット作成会議/賠償金振込(25名)
7月1日	最高裁前チラシ(2号)作成打ち合わせ
7月4日	(韓国海軍P-3CK 厚木基地1機着陸)
7月5日	事務局打ち合わせ
7月6日	(日韓哨戒機視察 合同飛行訓練)
7月7日	(韓国海軍P-3CK 厚木基地1機離陸)
7月13日	県央共闘幹事会 参加
7月14日	訴訟団パンフレット作成会議/東日本連絡会議 参加 /原水禁(広島大会)神奈川結団式 参加(2名)
7月15日	弁護士会議
7月16日	オスプレイ監視行動(基地北側県道沿い)/(オスプレイ1機厚木基地着陸、離陸)
7月17~20日	オスプレイ監視行動
7月19日	最高裁前チラシ(2号)作成打ち合わせ(弁護士) /安倍政治を終わらせよう 集会参加(議員会館) /(オスプレイ6機 厚木基地 着陸)/(海上自衛隊P-1 部品落下(紛失))
7月20日	拡大三役会議/(オスプレイ 5機 厚木基地離陸)/賠償金振込(13名)
7月21日	(オスプレイ1機 厚木基地着陸、オスプレイ2機 厚木基地離陸)
7月25日	(仮称)調査研究センター担当者会議/(艦載機 厚木基地飛来)
7月26日	訴訟団パンフレット作成会議 /(艦載機 厚木基地飛来・原子力空母ロナルドレーガン 横須賀基地 入港)
7月29日	役員会議
7月30日	原水禁(福島大会) 参加(2名)
8月3日	最高裁前チラシ(2号)作成打ち合わせ(弁護士)
8月4日	(オスプレイ 5機 8/26・27 東直上演習場離発着訓練 通告)
8月4~6日	原水禁(広島大会) 参加(2名)

学習会 会場案内図

至中央林間



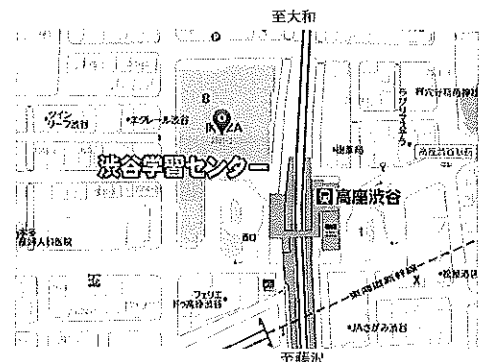
9月4日(日) 大和生涯学習センター303号室

大和駅から徒歩10分 電話：046-261-0491

相模大野中央改札口から右デッキに出て左手に進むと「bono相模大野」が見えます。そのままBono相模大野のショッピングセンターとサウスモールの間の2F中央通路(ボノウオーク)を進み、「SoftBank」と「ほけん百花」の間に入ったところのエスカレーターで3Fに上がってください。

9月11日(日) 相模大野ユニコムプラザ・セミナールーム1

相模大野駅から徒歩3分
(ボノ相模大野サウスモール3F)
電話：042-701-4370



9月24日(土) 渋谷学習センター「イコザ」305号室

高座渋谷駅から徒歩2分(駅西口上りホーム改札口出るとすぐ) 電話：046-267-2027